

福祉サービス第三者評価結果表

第三者評価機関

名 称	社会福祉法人 福島県社会福祉協議会
評価実施日	平成20年11月28日
評価調査者番号	1914
	1905

事業者

名 称 (法人名)	福島県浪江ひまわり荘 (社会福祉法人 福島県社会福祉事業団)	種 別	救護施設
代表者氏名	早川光明	定 員 (利用者数)	100人 (107人)
所在地	双葉郡浪江町大字加倉字今神78		
連絡先	電話番号：0240-35-4179 FAX番号：0240-34-5702 ホームページアドレス： http://www.fukushima-sj.jp/ メールアドレス： aee53260@snow.odn.ne.jp		

総 評

特に評価の高い点

救護施設本来としての機能を尊重しながら、時代の変遷を考慮した経営方針と、地域の中で施設として担える方向性を検討していこうとする姿勢が、「県浪江ひまわり荘 中・長期事業計画」に認められた。また、利用者に対する各種サービス提供マニュアル等を綿密に整備していることが、質の高いサービスの確保に繋がっている。また、職員個々が年間を通じた自己評価を行い、その上で社会福祉法人福島県社会福祉事業団の内部監査や福祉サービス第三者評価事業の評価を受ける施設の姿勢は、今後の救護施設としての役割の重大さと、それに応えていこうとする姿勢を示している。

改善を要する点

利用者の重度・高齢化といった背景があるものの、規約・マニュアル等の整備の達成度に比較し、退所後の生活に向けた積極的な方針や利用者を尊重した取り組み（金銭及びテレビ等の個人管理・所有）についての課題があると思われる。このことについては、障害者自立支援法の理念や相談支援事業及び地域自立支援協議会の立ち上げ等、施設外の新たな動きと連動して積極的に取り組むことを期待したい。

第三者評価に対する事業者のコメント

全体的に高い評価をいただいたことに、今後ともサービスの質の向上に向けた努力を重ねていく決意を新たにいたしました。

受審施設である福島県浪江ひまわり荘は、昭和46年に開設(当時「浪江救護院」)し、開設時から知的障がいをお持ちの方のご利用が多く、そうした方々の保護施設としての役割を担って来ました。

かつては地域基盤が未整備であり、地域移行は親元に帰ることを意味しておりました。しかし、引取りの難しい家庭環境にある方が多数であり、言わば終身施設としての機能を求められ、そこでのサービスも施設生活を中心に展開され、現在に至っております。

こうした経過から、退所後の生活に向けた支援や金銭の自己管理等に向けた支援、換言すれば地域移行を含めた自立支援の視点が不足していたものと思われま

す。現状では、お客様の高齢化が進む中、むしろ介護施設への移行を検討しなければならぬ方が多くなってきていることも事実であります。

こうした事情ではありますが、ご指摘の点につきましても、さらに十分な検討を重ねながら、お客様のニーズにより十分に答えられるサービス提供に努めていきたいと思っております。

評価結果

別紙のとおり